

ドライブレコーダー DVR3400

取付／取扱説明書

DRIVE RECORDER

4K

3,840×2,160

超高精細録画

フルハイビジョンの
4倍もの鮮明な映像!



12V車専用

汎用製品

ご使用になる前に（必ずお読みください）

このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

●この取付 / 取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本製品取り付け後も大切に保管し、必要な時にお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

●付属の保証書に必要な事項をすべてご記入ください。特に販売店印およびご購入日の記入がない場合、保証書は無効となります。保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。

※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。

※保証規定は保証書をご参照ください。

※保証書はいかなる理由があっても再発行いたしません。あらかじめご了承ください。

※microSDカードは保証対象外です。

○目次

目次	1	イベント録画機能について	16
ご使用になる前に（必ずお読みください）	2～4	録画ファイルの保存・再生・削除について	17～20
内容物一覧	5	各種設定について	21～23
仕様	6	車線逸脱アラート機能（LDWS）について	24
取付概要図	7～8	シガー電源ケーブルのUSB（タイプA）5V出力について	25
各部の名称と機能	9～10	ファームウェアのアップデート方法	25
microSDカードについて	11～12	ハードリセットスイッチについて	25
普段の使い方	13～14	アフターサービスについて / メーカー保証について	26
静止画の撮影方法	15	ユーザー登録のお願い / ご相談窓口	26

○注意事項の定義

ご使用の前に、この「ご使用になる前に」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。



危険

守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの



注意

守らないと車両及び製品を破損、または故障させる恐れがあるもの



警告

守らないと、法律に違反する恐れがあるもの



重要

本製品を使用する上で知っていただきたいもの

○取り付け上の注意



危険

●本体及びシガー電源ケーブルは、運転の邪魔になったりエアバッグの動作の妨げになったりするような場所には設置しないでください。



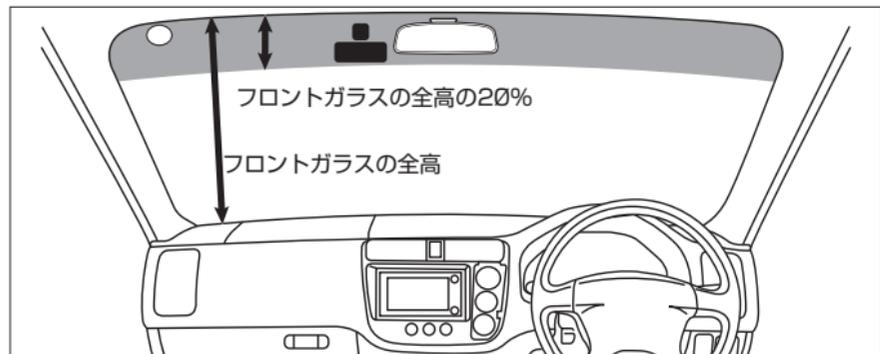
注意

- 本製品は12V車専用です。
- シガー電源ケーブルは必ず付属品を使用してください。付属品以外を使用すると本製品の故障の原因となる場合があります。
- シガー電源ケーブルを切断加工して車両側の電源に直接接続するなどの改造行為は絶対におこなわないでください。本体の電源電圧は5Vですので、直接12Vを入力すると故障します。
- 製品の取り付けは、必ず専門の知識・設備のある取扱い業者でおこなってください。
- 本製品の分解や改造は絶対におこなわないでください。
- 車体から脱落しないようしっかりと装着してください。
- 本製品は防水仕様ではありません。必ず車内に設置してください。

ご使用になる前に (必ずお読みください)

○取り付け上の注意

- ！警告** ●必ず下図をご参照の上、フロントガラスの上部からフロントガラス全高の20%の範囲(グレーの範囲)に設置してください。図のとおりに設置しないと保安基準に適合しません。また、運転者の視界の妨げになる恐れもあります。



- ！重要** ●地デジ受信やラジオ受信などに影響する場合がありますので、なるべくアンテナから離して設置してください。
●雨天時などガラスに水滴などが付着しても正常に録画できるよう、本体は必ずワイパーの拭き取り範囲内に設置してください。

○使用上の注意

- ！重要** ●解像度を3840×2160や2560×1440に設定して録画した動画ファイルはファイルサイズが大きいため、再生に使用するパソコンなどの機器のスペックによってはカクカクしたり一瞬止まるなどスムーズに再生できない場合があります。
●エンジンを始動してから(ACCをONにしてから)約1分以内にエンジンを停止する(ACCをOFFにする)と、その間の録画データが保存されない場合があります。
●車線逸脱アラート機能は画像認識によって車線逸脱を判断するため本製品の精度の範囲での動作となります。従ってこの機能によって確実に車線逸脱を警告するわけではありませんので、運転中は常に周囲の状況を確認しながら安全運転を心がけてください。尚、GPSを受信していないと本機能は動作しませんのでトンネル内などでは使用できません。

○使用上の注意

！重要 製品の取り扱いについて

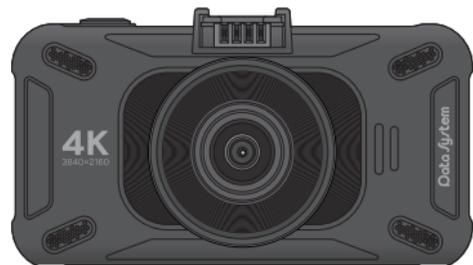
- 本製品使用時はフロントガラスをきれいに清掃しておいてください。ガラスが汚れていると録画映像が曇ったように見えてしまい正常に録画できない場合があります。
- カメラのレンズは定期的に柔らかい布で拭いてください。レンズが曇ったり汚れたりすると正常に録画できません。
- 保存温度範囲外での製品破損については保証対象外となりますので予めご了承ください。

記録媒体 (microSDカード) の取り扱いについて

- 使用可能なmicroSDカードは32GBのmicroSDHCカード及び64GB～128GBのmicroSDXCカードです。また、推奨するmicroSDカードは本製品に同梱されている銘柄です。本製品に同梱されている銘柄以外のmicroSDカードを使用した場合、特に解像度を3840×2160に設定していると録画が一瞬中断してしまうなど正常に動作しない恐れがあります。
- microSDカードを分解したり改造したりしないでください。
- 本機の動作中にmicroSDカードの抜き差しをおこなわないでください。ファイルの破損やmicroSDカードの故障などの原因になります。
- microSDカード内の記録ファイルは定期的にパソコンなどにバックアップ(保存)することをお奨めします。また、必要なファイルが記録されている場合は上書き等によって消失しないようすぐにバックアップしてください。
- microSDカードは定期的(約2週間または50時間を目安)にフォーマットしてください。また、フォーマットは必ず本機でおこなってください。他の機器でフォーマットしたmicroSDカードは正常に動作しない場合があります。尚、フォーマットするとmicroSDカード内のファイルは全て消去されます。必要な録画ファイルが保存されている場合はフォーマットする前に必ずパソコンなどにバックアップしてください。
- microSDカードの全容量の一部(約1GB)をドライブレコーダーの制御に使用するため、記録可能な容量は表示上の容量よりも少なくなります(32GB使用なら記録可能な容量は約31GB)。
- microSDカードのファイル破損や消失などのトラブルに対し、当社は一切の責任を負いません。
- microSDカードなどのメモリーカードには書き込み可能回数がありますので、使用状況に応じて新品に交換することをお奨めします。
- 事故などによる衝突時に本製品が破損した場合、直前に録画されたファイルが壊れて再生できない場合があります(壊れたファイルの修復サービスは行っていません)。

内容物一覧

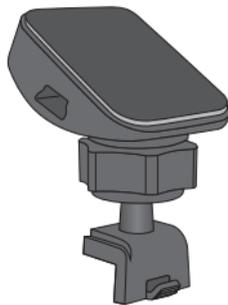
■DVR3400本体 ×1



■microSDカード32GB ×1

※本体にあらかじめ挿入されています。

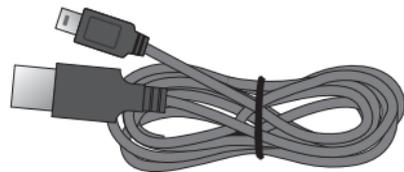
■取付ステー(GPS内蔵) ×1



■シガー電源ケーブル ×1
(ケーブル長3.4m)



■USBケーブルA-miniB ×1
(ケーブル長1m)



■SDカードアダプター ×1
■コードクリップ ×4
■結束バンド ×4

■脱脂クリーナー ×1
■両面テープ予備 ×1

■保証書&ユーザー保証登録カード
■取付/取扱説明書(本書)

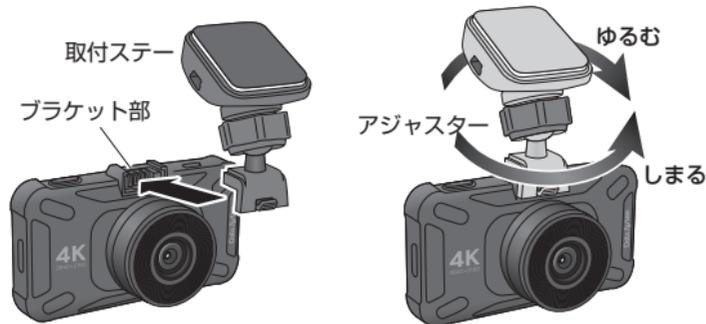
仕様

●本体

撮影素子	1/2.5型CMOS	本体電源入力電圧	5V
レンズ材質	ガラス (7層スーパー マルチコーティング)	消費電流	約250mA
レンズ画角	対角132° / 水平120° / 垂直55°	内蔵蓄電デバイス	電気二重層コンデンサ (キャパシタ)
レンズF値	F1.8	本体サイズ	W97mm×H51mm*× D40mm(レンズ部含む) ※取付ステー装着時101mm~ 118mm
液晶画面サイズ	3.0インチ	動作温度範囲	-10℃~+60℃
記録ファイル形式	MP4	保存温度範囲	-20℃~+80℃
記録解像度および フレームレート	4K 3840×2160 27.5fps 3840×2160 9fps 2560×1440 27.5fps 2560×1440 9fps フルハイビジョン 1920×1080 27.5fps 1280×720 27.5fps	本体重量	98g(取付ステー含まず)
対応microSDカード	32GB(microSDHCカード) 64GB~128GB(microSDXC カード)	●シガープラグ	
		入力電圧	12V
		出力電圧・電流	USB-miniB出力:5V-1A(MAX) ※本体電源用 USB-A出力:5V-1A(MAX) ※サービス端子

取付概要図

●取付ステーの取り付け



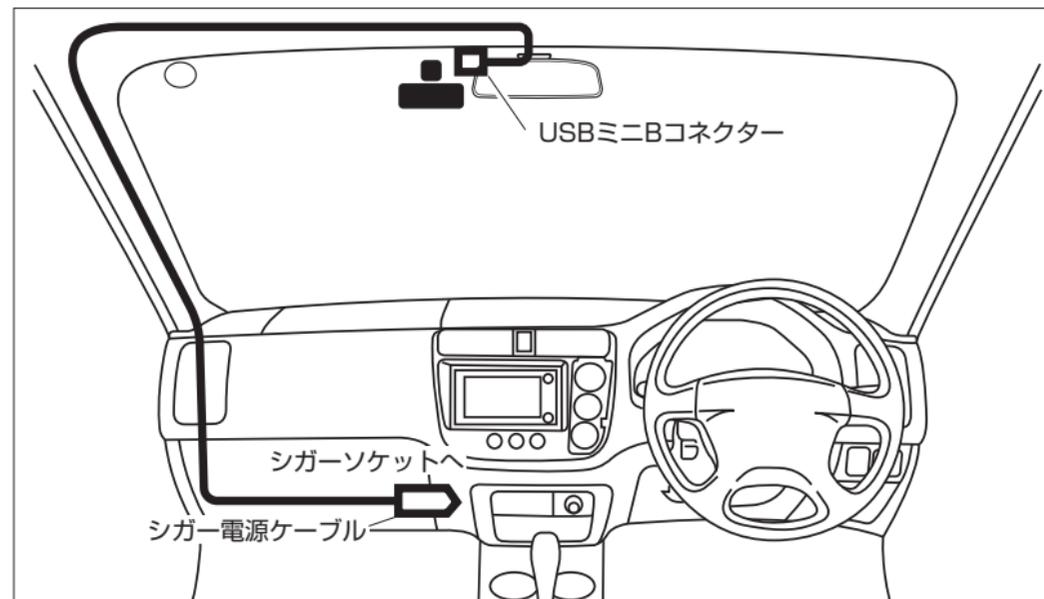
※取付ステー貼り付け面サイズ
W36×H45(mm)

アジャスターをゆるむ方向に回すとボールジョイント部がゆるみます。
角度調整後、アジャスターをしめる方向に回してボールジョイント部を固定します。

●シガー電源ケーブル(USBミニB)の取り付け



●車両への取り付け



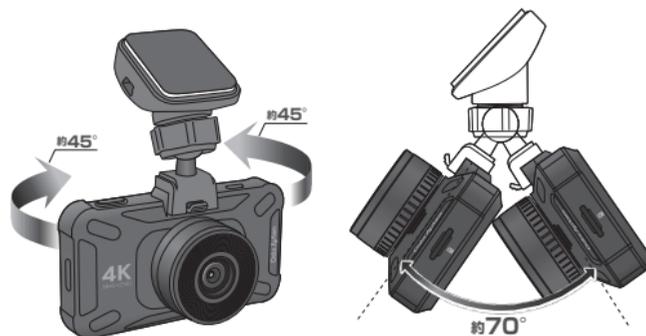
※取付ステーを貼り付ける前に必ずガラスをきれいに清掃してください。接着が不十分だと本体脱落など予期せぬトラブルが発生する恐れがあります。

※取り付け上の注意を参考に、保安基準に適合するように取り付けてください。また、運転席側から見てバックミラーに隠れる位置などなるべく視界を妨げない位置に固定してください。

※スイッチ操作や角度調整がしにくくならないよう設置場所にご注意ください。

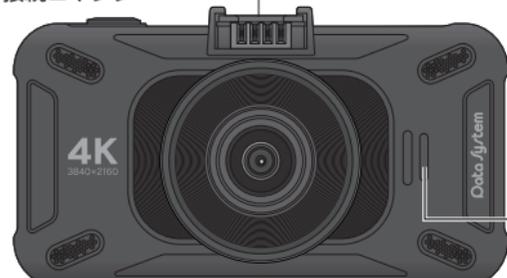
●取付ステーの調整範囲

- ボールジョイント部を引き抜かないでください。この部分にはケーブルが通っていますので断線や破損の原因となる場合があります。
- アジャスターは必要以上に締め込まないでください。また、工具は使用せず手で締め込んでください。締め込みすぎるとアジャスターが破損する恐れがあります。



各部の名称と機能

取付ステー接続コネクタ



microSDカード
スロット
スピーカー

本体正面

PC接続用USBミニBコネクタ



緊急スイッチ

本体上面



3.0インチワイドモニター

動作確認LED

UPスイッチ
MENUスイッチ
SETスイッチ
DOWNスイッチ

本体背面



マイク

ハードリセットスイッチ

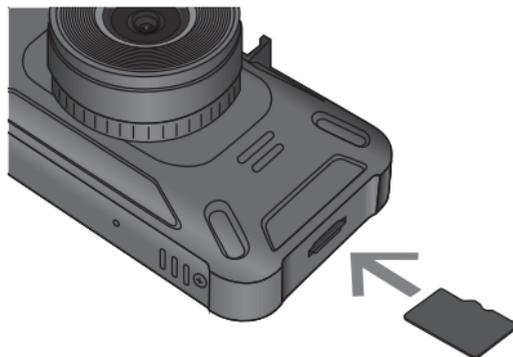
本体底面

- 緊急スイッチ：** 強制的にイベント録画をおこなうときに押します。録画停止中に長押しすると再生モードに切り替わります。
- ハードリセットスイッチ：** 操作不能になったり正常動作しなくなったりした場合に押します。
- 動作確認LED：** 録画中は点滅します。録画していないときは点灯します(通電中のみ)。

- UPスイッチ：** 設定変更時に使用します。録画中に押すごとにモニターをOFF/ONできます。
- MENUスイッチ：** 設定メニュー表示時に使用します。
- SETスイッチ：** 設定項目の選択や設定値の決定時に使用したり録画停止時や録画再開時に使用したりします。
- DOWNスイッチ：** 設定変更時に使用します。録画中に押すごとに録音をOFF/ONできます。

microSDカードについて

○microSDカードの抜き差しについて



microSDカードは図の向きでロックされるまで差し込みます。
(端子面が下向き)

- 新品のmicroSDカードを使用する際は必ず本製品でフォーマットをおこなってください。本製品以外(パソコン等)でフォーマットをおこなったまま使用しないでください。(P21・23「各種設定について：フォーマット」参照)
- 工場出荷時にはフォーマット済みのmicroSDカードが挿入されています。
- 本製品に使用可能なmicroSDカードは本製品に同梱されている銘柄です。本製品に同梱されている銘柄以外のmicroSDカードを使用した場合、録画が一瞬中断してしまうなど正常に動作しない恐れがあります。使用可能なmicroSDカードにつきましては当社WEBページの以下URLにてご確認ください。
<https://www.datasystem.co.jp/products/dvr3400/04.html>

○各ファイルのmicroSDカードへの保存について

- microSDカード内には「PHOTO」「PROTECTED」「VIDEO」の3つのフォルダーが自動生成されます。
- 「PHOTO」フォルダーには静止画、「PROTECTED」フォルダーにはイベント録画ファイル、「VIDEO」フォルダーには通常録画ファイルが保存されます。

保存ファイル	microSDカード保存フォルダー
静止画	PHOTO
イベント録画	PROTECTED
通常録画	VIDEO

○microSDカードの容量に対する録画可能時間

- どの容量のmicroSDカードを使用しても約1GBの録画されない領域が作られるため、実際に録画可能な容量はそれぞれマイナス1GBとなります。
- 最大録画時間を超えると最も古い録画ファイルから上書きされるため、microSDカードが録画ファイルでいっぱいになっても録画が停止することはありません。(記録時間設定をOFFにした場合を除く)
- 「9fps」の解像度で録画した録画ファイルは再生時にコマ送りのように見えますが、これはコマ数が1秒間に9コマと少ないためであり異常ではありません(「27.5fps」は1秒間に27.5コマ)。高解像度を保ちながら録画時間を長くしたいときに設定してください。
- microSDカードの状態によっては以下の録画時間よりも少なくなる場合があります。

microSDカード 容量	最大録画時間					
	3840×2160 27.5fps	3840×2160 9fps	2560×1440 27.5fps	2560×1440 9fps	1920×1080 27.5fps	1280×720 27.5fps
32GB	1時間30分	2時間50分	2時間40分	3時間00分	3時間40分	7時間00分
64GB	3時間10分	5時間50分	5時間30分	6時間10分	7時間20分	14時間20分
128GB	6時間30分	11時間50分	11時間00分	12時間20分	15時間00分	29時間00分

普段の使い方

1. エンジンをかけると自動的に起動し録画を開始します

2. エンジンを停止すると自動的に動作が終了し録画を停止します

ONE POINT

- 緊急スイッチを押すと、強制的にイベント録画を開始します。(P16「イベント録画機能について」参照)
- UPスイッチを押すと、モニターをOFFにすることができます。UPスイッチを押すごとにモニターのOFF/ONが切り替わります。
- DOWNスイッチを押すと、録音をOFFにすることができます。DOWNスイッチを押すごとに録音のOFF/ONが切り替わります。
- 静止画を撮影することができます。(P15「静止画の撮影方法」参照)

○動作中の表示について



- ① : 解像度表示 (現在設定されている解像度を表示)
- ② : 録画表示 (録画中: 点滅表示・録画停止中: 非表示)
- ③ : 連続録画時間 (録画中: 表示・録画停止中: 非表示)
- ④ : イベント録画表示 (イベント録画中: 表示・通常録画中/録画停止中: 非表示)
- ⑤ : 記録時間設定表示 (1ファイルあたりの記録時間。1min:1分・2min:2分・3min:3分・OFF:非表示)
- ⑥ : GPS受信表示 (受信: 緑・未受信: 橙・非表示: GPS設定OFF)
- ⑦ : 音声録音表示 (録音設定ON: 斜線なし・録音設定OFF: 斜線あり)
- ⑧ : microSDカード表示 (microSDカード挿入時: 斜線なし・microSDカード未挿入時: 斜線あり)
- ⑨ : 現在日付表示 (年/月/日)
- ⑩ : 現在時刻表示

静止画の撮影方法

1. SETスイッチを押して録画を停止させます
2. 緊急スイッチを短く押すと静止画が撮影できます

静止画のファイル形式はJPG。解像度は3840×2160。

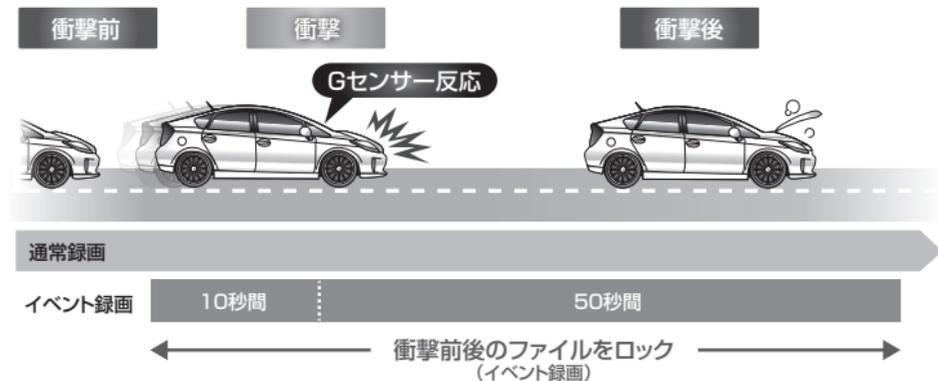
ONE POINT

- 録画を再開するときはSETスイッチを押してください。
- 撮影した静止画は「PHOTO」フォルダーへ保存されます。

イベント録画機能について

Gセンサーが強い衝撃を検知するか、または緊急スイッチを押すと、10秒前から50秒後までの録画データを1ファイルにして「PROTECTED」フォルダーに保存します。

例：衝撃があった際の録画事例 ※録画時間設定が1分間の場合。



※イベント録画と通常録画は同時におこないます。

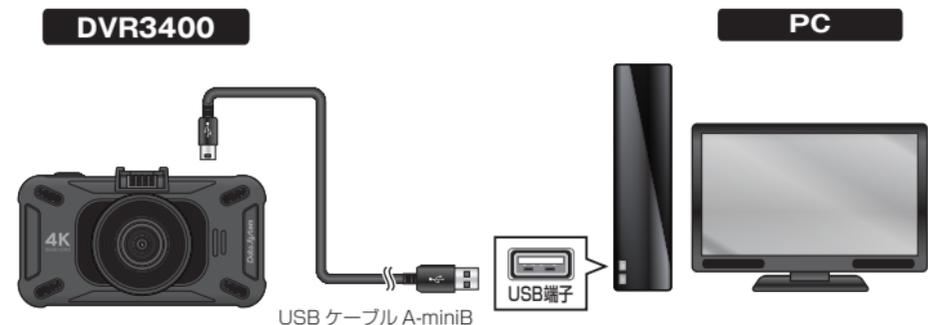
- Gセンサー感度設定をOFFにした場合は緊急スイッチを押したときのみイベント録画機能が動作します。
- イベント録画中でも通常録画は中断せず、その間の通常録画ファイルも「VIDEO」フォルダーに保存されます。
- 「PROTECTED」フォルダーに保存されたファイルは通常録画によって上書きされることはありません。
- PROTECTEDフォルダーの最大保存容量は使用しているmicroSDカードの容量の約30%です(microSDカードの容量が32GBなら、最大保存容量は約9.6GB)。PROTECTEDフォルダーがいっぱいの状況でイベント録画をおこなった場合、最も古いイベント録画ファイルが上書きされます。よって消えると困る録画ファイルが記録されている場合は速やかにパソコンなどに保存してください。
- イベント録画中は画面上部に⚠マークが表示されます(P14「動作中の表示について」参照)。

録画ファイルの保存・再生・削除について

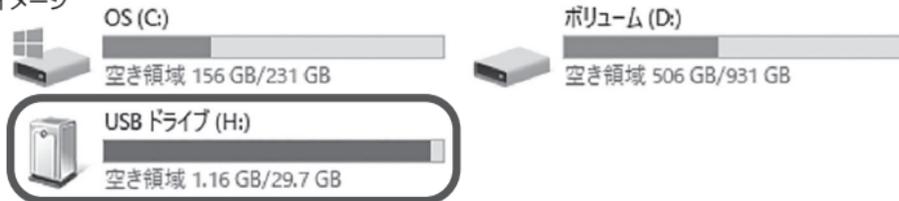
○録画ファイルをパソコンに保存する

- 図のようにパソコンとDVR3400本体を付属のUSBケーブルA-miniBで接続すると、DVR3400の電源が入り、新しいリムーバブルディスク(DVR3400に挿入されているmicroSDカード)が表示されます。新しいリムーバブルディスクを開き、保存されているファイルをパソコンにコピーまたは移動します。

- ONE POINT
- 必要に応じて新しいリムーバブルディスク内のファイルを削除してください。
 - DVR3400をパソコンから切り離す際は、必ずパソコン側で「安全な取り外し」を実行してください。



イメージ



○専用再生アプリケーションを使用してパソコンで再生する

- 専用再生アプリケーション「DVR Viewer2」を下記URLの当社WEBサイトからダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

URL : <https://www.datasystem.co.jp/products/dvr3400/viewsoft.html>

- ONE POINT
- 専用再生アプリケーション「DVR Viewer2」の使用方法は当社WEBサイトでご案内しています。専用再生アプリケーションのダウンロードの際にご参照ください。「DVR Viewer2」を使用して、パソコンに保存したファイルを再生します。
 - 一般的な動画再生ソフトでも再生可能です。ファイル形式は「MP4」ですので、「MP4」が再生できるソフトをご使用ください。但し動画再生ソフトによっては再生できない場合がありますので予めご了承ください。尚、一般的な動画再生ソフトを使用した場合はGPS情報によって動作するマッピング機能・車速表示・方位表示・加速度表示はできません。

録画ファイルの保存・再生・削除について

○DVR3400本体で再生する

1. **SET**スイッチを押して録画を停止させる

2. **緊急スイッチ**を長押しして再生モードに切り替える

ONE POINT ●録画ファイルのサムネイル表示になります。

3. **緊急スイッチ**を短く押すごとに「VIDEO フォルダー」→「PROTECTED フォルダー」→「PHOTO フォルダー」→「VIDEO フォルダー」・・・の順に切り替わる

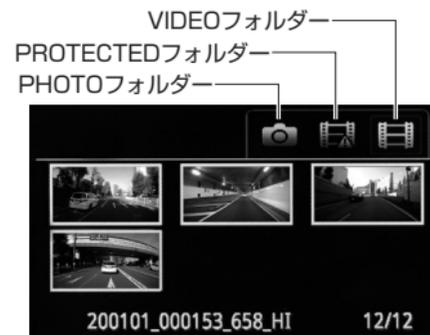
4. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押して再生したいファイルを選択する

5. **SET**スイッチを押して再生するファイルを決定し、再度**SET**スイッチを押すと再生が開始される

ONE POINT ●再生中に**DOWN**スイッチを押すごとに再生速度が早くなります(2段階)。UPスイッチを押すと早くなった再生速度が戻ります。倍速再生中、音声は再生されません。
●再生中に**SET**スイッチを押すと一時停止します。一時停止中に**SET**スイッチを押すと再生が再開します。

6. 再生中または一時停止中に **緊急スイッチ**を短く押すと録画ファイルのサムネイル表示に戻る

7. 録画ファイルのサムネイル表示中に **緊急スイッチ**を長押しすると通常のモードに戻る



ONE POINT ●録画を再開する場合は**SET**スイッチを押してください。

○DVR3400本体で録画ファイルを削除する

1. **SET**スイッチを押して録画を停止させる

2. **緊急スイッチ**を長押しして再生モードに切り替える(画像1)

ONE POINT ●録画ファイルのサムネイル表示になります。

3. **緊急スイッチ**を短く押すごとに「VIDEO フォルダー」→「PROTECTED フォルダー」→「PHOTO フォルダー」→「VIDEO フォルダー」・・・の順に切り替わる

4. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押して削除したいファイルを選択する

5. **MENU**スイッチを押すと(画像2)が表示される

6. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押すごとに「レ」と「×」が切り替わる

7. 「レ」を選択して **SET**スイッチを押すと、選択した録画ファイルが削除される

ONE POINT ●「×」を選択して**SET**スイッチを押すとこの操作がキャンセルされます。

8. 録画ファイルのサムネイル表示中に **緊急スイッチ**を長押しすると通常のモードに戻る

ONE POINT ●録画を再開する場合は**SET**スイッチを押してください。

画像1



画像2



各種設定について

○設定方法

1. **SET**スイッチを押して録画を停止させる
2. **MENU**スイッチを押してメニュー項目を表示させる
3. **UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチを押して設定変更したい項目を選択する
4. **SET**スイッチを押すと設定変更ができるようになるので、**UP**スイッチおよび**DOWN**スイッチで設定を切り替える
5. **SET**スイッチを押して設定変更を決定する
※ **SET**スイッチを押す前に**MENU**スイッチを押すと設定が変更されません。
6. **MENU**スイッチを数回押してメニュー項目を閉じると通常のモードに戻る

POINT ●録画を再開する場合は**SET**スイッチを押してください。



○各種設定の各項目について ()内は言語が英語設定の場合

メニュー項目	初期設定値	設定範囲	備考
解像度 (RESOLUTION)	3840 × 2160 27.5fps	3840 × 2160 27.5fps 3840 × 2160 9fps 2560 × 1440 27.5fps 2560 × 1440 9fps 1920 × 1080 27.5fps 1280 × 720 27.5fps	●数値の大きい解像度を選ぶと録画映像はきれいになりますが、microSDカードに記録できる録画ファイル数が少なくなります。
記録時間 (RECORD OVERWRITE)	3分 (3MIN)	1分・2分・3分・OFF (1MIN・2MIN・3MIN・OFF)	●1ファイルあたりの録画時間です(OFFに設定すると1ファイルあたりの録画時間が3分となり、microSDカードがいっぱいになると録画が停止します)。
録音 (MIC)	ON	ON・OFF	●OFFに設定すると録音されません。録画中に DOWN スイッチを押してもON/OFFを切り替えることができます。
言語 (LANGUAGE)	日本語 (JAPANESE)	日本語・英語 (JAPANESE・ENGLISH)	●メニュー項目表示を英語に切り替えることができます。
オートモニターオフ (AUTO LCD OFF)	OFF	OFF・30秒・3分 (OFF・30SEC・3MIN)	●一切スイッチ操作せずに設定した時間が経過するとモニターが自動的にOFFになります。
日時設定 (DATE/TIME SETUP)	2019/01/01 00:00	-	※日時を手動で設定できますが、GPSを受信すると自動的に補正されます。
画面内情報表示 (STAMP)	ON	ON・OFF	●ONにすると、録画映像の右下に車速・経度&緯度・DataSystemロゴ・日時の情報が記録されます。 ※DVR3400本体の画面には表示されません。
音量 (VOLUME)	40%	100%・80%・60%・40%・20%・OFF	●操作音や警告音の音量が変わります。

各種設定について

○各種設定の各項目について ()内は言語が英語設定の場合

メニュー項目	初期設定値	設定範囲	備考
車線逸脱アラート (LDWS)	OFF	ON・OFF	●詳細は「車線逸脱アラート機能(LDWS)について」をご参照ください。
Gセンサー感度 (G_SENSOR SET)	中感度 (MEDIUM)	OFF・低感度・中感度・高感度 (OFF・LOW・MEDIUM・HIGH)	●車種や装着位置に合わせて感度を切り替えてください。
WDR (WDR)	ON	ON・OFF	●ONに設定すると明るさを自動調整して見やすい映像にします。
GPS (GPS)	ON	ON・OFF	△GPSをOFFに設定するとGPS情報が記録されなくなり、ビューアソフトでの再生時にマップ表示やマッピング機能・車速表示・方位表示が使用できなくなります。また、モニター上のGPSアイコンが消えます。車線逸脱アラート機能 (LDWS)も動作しません
リセット (RESET)	リセットしない (NO)	リセットする・リセットしない (YES・NO)	●リセットすると、日時を除く全ての設定値が初期値に戻ります。
フォーマット (FORMAT)	フォーマットしない (NO)	フォーマットする・フォーマットしない (YES・NO)	●挿入されているmicroSDカードをフォーマットします。
ファームウェアのバージョン (FIRMWARE VERSION)	(例) DSB03DPLUSHZDGF.181234.V1.0		●ファームウェアのバージョンが確認できます。

車線逸脱アラート機能 (LDWS) について

以下の動作条件全てを満たした場合のみ動作します。

- GPS受信中であること。
- GPS情報により判断した車速が45km/h以上であること。
- 画像認識により車線をまたいだと判断した場合。

車線逸脱アラート機能が動作すると、画面に「Warning！」が5秒間表示されると共に警告音を発します。

⚠ 車線逸脱アラート機能は画像認識によって車線逸脱を判断するため本製品の精度の範囲での動作となります。従ってこの機能によって確実に車線逸脱を警告するわけではありませんので、運転中は常に周囲の状況を確認しながら安全運転を心がけてください。尚、GPSを受信していないと本機能は動作しませんのでトンネル内などでは使用できません。

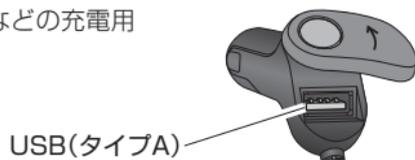
♪ピッピッピ・・・



シガー電源ケーブルのUSB (タイプ A) 5V 出力について

USB は以下の出力仕様をご確認の上、適合するスマートフォンなどの充電用にご使用ください。

- 出力電圧:5V
- 出力電流:最大 1A



ファームウェアのアップデート方法

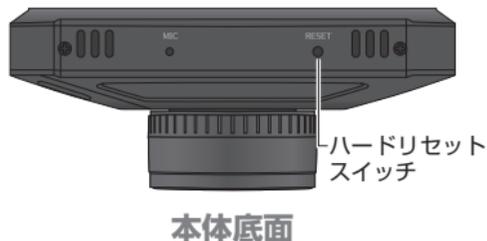
ファームウェアのアップデート方法は当社WEBサイトでご案内しています。アップデートファイルをダウンロードする際にご参照ください。尚、アップデートの実施につきましては当社WEBサイト上のご案内となります。

URL : <https://www.datasystem.co.jp/products/dvr3400/firmware.html>

ハードリセットスイッチについて

正常に動作しない場合は本体底面のハードリセットスイッチを爪楊枝で押し、電源を入れ直してみてください。

- ハードリセットスイッチを押しても「各種設定」は工場出荷時の設定には戻りません。「各種設定」を工場出荷時の設定に戻すときは「各種設定 リセット」をおこなってください。



アフターサービスについて / メーカー保証について

○アフターサービスについて

製品に関してのご相談は当社サービス課までお問い合わせください。

- 製品を破損、損傷してしまった場合
- 製品の性能、機能に関してのご質問

○メーカー保証について

付属の保証書に必要な事項を全てご記入ください。特に販売店印及びご購入日の記入が無い場合、保証書は無効となります。

保証期間を有効にするために、必ずユーザー登録をおこなってください。

※保証期間はご購入日を含めて「1年間」となります。

※ユーザー登録をおこなわない場合、保証期間は無効となります。

※保証書は如何なる理由があっても再発行致しませんので、あらかじめご了承ください。

○ユーザー登録のお願い

製品に同梱の「ユーザー保証登録カード」に必要な事項を全てご記入頂き返送いただくか、インターネット上にて登録をおこなってください。

URL:<https://www.datasystem.co.jp/>

ご相談窓口

データシステム Webサイト <https://www.datasystem.co.jp/>



お電話 086-486-0442

【受付時間】 平日 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00



お問い合わせ(スマートフォン)

<https://www.datasystem.co.jp/sp/support/>



お問い合わせ(パソコン)

<https://www.datasystem.co.jp/support/mail/>





Data System 株式会社 データシステム

- [本 社] 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-18-2
- [倉敷支社] 〒712-8061 岡山県倉敷市神田 1-1-11

本取扱説明書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

DVR3400-2005-AKN

本取扱説明書は保
証書と共に大切に
保管してください。